

金沢大学創基150年記念事業 金沢大学薬学シンポジウム —大気(空気)と健康—



場 所 : 金沢大学角間キャンパス 大講義棟 大講義室B
(石川県金沢市角間町)

日 時 : 平成25年1月21日(月) 13:00~16:50

主 催 : 金沢大学医薬保健研究域・薬学系

プログラム

13:00~13:05 開会挨拶 早川 和一 (金沢大学医薬保健研究域・薬学系長)

座長:中垣 良一 (金沢大学医薬保健研究域・薬学系)

13:05~13:40 大浦 健 (名城大学農学部)
「ハロゲン化多環芳香族炭化水素の環境動態と生体影響」

13:40~14:15 亀田 貴之 (金沢大学医薬保健研究域・薬学系)
「多環芳香族炭化水素誘導体の大気内二次生成」

14:15~14:50 渡辺 徹志 (京都薬科大学)
「遺伝子毒性大気汚染物質の環境・生体影響評価」

14:50~15:00 休憩

座長:小谷 明 (金沢大学医薬保健研究域・薬学系)

15:00~15:35 高野 裕久 (京都大学大学院工学研究科)
「実験的アプローチによる大気汚染物質の健康影響評価」

15:35~16:10 島 正之 (兵庫医科大学)
「疫学的アプローチによる大気汚染物質の健康影響評価」

16:10~16:45 青木 康展 (国立環境研究所・環境リスク研究センター)
「有害大気汚染物質の健康リスク評価・管理の現状とこれからの姿」

16:45~16:50 閉会挨拶 小谷 明 (金沢大学医薬保健研究域・薬学系)

【連絡先】

金沢大学医薬保健研究域薬学系
衛生化学研究室 早川 和一

Tel: 076-234-4413

Mail: hayakawa@p.kanazawa-u.ac.jp

